

注意事項、その他

1. 単位表示は前面フィルタに印刷、又は彫刻で行います。
2. ピン9は各信号のコモンとして接続して下さい。
又、本入力部は内部で5Vにプルアップされているソース負荷ですので、TTL出力及びオープンコレクタ出力のいずれにもインターフェースできます。
3. 小数点の表示は以下によります。
TDD-69T, 79T : フロントパネル内 D.P 切替スイッチにより任意に設定
TDD-49T, 59T : 小数点信号入力による
4. 接続側のコネクタは付属していません。貴社にてご用意下さい。(下表参照)
5. 入力ケーブルの長さは、5m程度以下として下さい。

使用可能なコネクタ、クランプ

半田付コネクタ	DB-25S-N HDBB-25S	日本航空電子 ヒロセ電機	○
クランプ	DB24659R(長方形) DB19678-2R(角型) DB20962R(丸型)	日本航空電子 日本航空電子 日本航空電子	○

○: 推奨品

なお、上記推奨品に適合いたしますロックングスクリューウとして
D20419-16JR(日本航空電子) がございます。

外形図

